



三重自立活動研究会 第10回研修会

iPadで何ができるの？

NPO法人支援機器普及促進協会 (ATDS) 高松 崇 先生



>>主体的なコミュニケーションを生み出すタブレットの活用<<
 “iPadって難しそう”“教育活動に実際にどう取り入れたらいいの…”
 そんな悩みを、高松先生がズバツと解決！支援機器使用の意義や、
 即実践につながるアプリの紹介など、内容盛りだくさん！
 まずは、実際にiPadに触れて、みんなで体験、実感してみませんか？



障がいのある方のQOL (生活の質) を高め、毎日の「できること」を広げるために、使いやすいIT機器やソフトの企画開発、普及促進を行い、全国各地で講演活動を行っておられます。高松 崇先生 ご紹介

日時 2019年12月14日(土)
 13:00~16:00 (受付12:30~)

場所 西日野にじ学園
 新棟3F 多目的室

対象 特別支援教育にかかわる全ての人

持ち物 資料代 500円
 お持ちの方はiPad
 (会場でもいくつか用意致します)

主催 三重自立活動研究会
 後援: 三重県教育委員会
 四日市市教育委員会

申し込み tada@suzuka-u.ac.jp (事務局 多田)
 名前、所属、iPadの有無を上記アドレスに
 送信ください。締め切り 12月6日



>> 三重自立活動研究会とは

- 自立活動に関する研究を通じて、以下の「3つのK」を大切にして、三重県の特別支援教育に寄与することを目的としています。この会は気軽に学べる場を作りたいと願う特別支援教育にかかわる有志が集い、設立した会です。
- ◇「交流」…障がい種別や校種、職種、世代などを超えて、多くの人たちとの「交流」を通じて、気づきや元気をもらい、繋がりを構築していく。
 - ◇「共有」…実践から得た知識や経験、さらに最新の知見や技術を「共有」していく。
 - ◇「向上」…三重県の教職員、関係者一人ひとりの実践力の「向上」を目指していく。